

□ 要請番号 (JL05420A13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
インド	H113 作業療法士		個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

社会正義エンパワメント省

2) 配属機関名 (日本語)

タマナ
NGO

3) 任地 (デリー準州デリー市) JICA事務所の所在地 (デリー市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1984年に設立された非営利団体である『タマナ(Tamana)』は、ニューデリー市内にて、知的障害児童のための学校と職業訓練校、そして自閉症児のための学校を合計3施設(利用者合計350名程度)運営し、障害の種類や程度、年齢に応じた特殊教育及び職業訓練を提供している。実質サービス提供時間は8:30~13:30。利用者はバス利用や保護者による送迎、または寮(30名程度)生活が可能となっている。2014年度草の根無償資金協力「デリー準州における知的障害者のための職業訓練所拡大計画」によって、知的障害者のための訓練施設が同団体に供与されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同NGO運営の3施設では現在、理学療法士(3名)、作業療法士(2名)、言語聴覚士(6名)が、利用者に対する各種リハビリテーションに従事している。これらの療法士達は、医療系大学院で専門分野を習得後、インドリハビリ評議会から認可を受けており、専門業務に従事する事が出来る。同NGO経営陣は、スタッフの知見・技術の向上を通じた、各種リハビリテーションの更なる改善を目指し、日本の技術を取り入れる事を希望し、今回のJICA海外協力隊の要請が上げられた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 3施設を巡回し、それぞれの施設における療法士の業務を理解する。
- 活動初期は、隊員の資質に合わせて円滑に業務遂行できる施設にて、同僚療法士をサポートする。
- 活動中期以降は、同僚をサポートしながら、一部業務を担当し、また同僚に対してワークショップ等も実施する。
- 可能な範囲で、裨益者の保護者に対するワークショップ等も期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

リハビリテーション専用スペース、マット、ジム機器等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・施設長(女性、50歳代)
- ・理学療法士(3名、男女、25~40歳)
- ・作業療法士(2名、男女、25~40歳)
- ・言語聴覚士(6名、男女、25~40歳)

活動対象者:

自閉症、障害児(350名程度)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

ヒンディー語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（作業療法士）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先の要請

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：配属先の要請

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（5～45℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】

・理学療法士

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。